



2022-2023 Shari Rotary Club Bulletin

- 会長：元木 誠二 ● 副会長：村田 均、高木 壽一 ● 幹事：森田 拓巳
- 創立：1963年10月5日 ● 例会日時：毎週水曜日 12:00～13:00
- 事務所：〒099-4112 斜里郡斜里町港町1 ● 例会場：ホテルグランティア知床斜里駅前
TEL(0152)26-7978 FAX(0152)26-7980 〒099-4112 斜里郡斜里町港町 16-10
TEL(0152)22-1700
- 斜里 RC 事務局メールアドレス sharirotdary@peach.plala.or.jp

第2881回例会 2022年10月12日(水)

発行：会報・広報・雑誌委員会

点鐘：元木 誠二 会長

司会：三浦 詔男 副 SAA

1. ゲストおよびビジター紹介 ～なし

2. ロータリーソング ～我等の生業

3. 会長の時間 ～元木会長

- ・先週、旭川の地で2022～23年度国際ロータリー第2500地区地区大会に参加してまいりました。後ほど、各会員から参加報告がありますが、私からも報告させていただきたいと思います。

私は、土曜日に高木、三浦、村田会員とともに斜里を出発し、私と森田幹事は当日に会長・幹事会へ出席いたしました。

会長・幹事協議会では、久木ガバナーをはじめ来賓の方の挨拶から昨年度の地区決算の承認が行われました。承認は、2500地区のクラブ会長全員の承認が必要な決議であり、決算内容や数字も細かく提案されます。それに対して承認するというとても厳粛な時間を会長として経験させていただきました。また、その後「RI 会長代理歓迎晩餐会」に出席し、各地区の会長、幹事と懇親を深めることが出来ました。地区大会においては、幸いなことに会長でなければ経験できないことをたくさん経験させていただきましたと同時に、会長職の役割と重要性、そしてとても大きなプレッシャーを感じる経験をさせていただくことができました。

今後、会長未経験の会員におかれましては、会長に就任できるチャンスがあれば是非チャレンジしてこのような貴重な経験をさせていただければ、必ず何かしら自分の人生の糧となると感じた次第です。次々年度の役員選任の動きも今後ございますが、会長しか経験できない貴重な時間を私がお話することで会長就任への意欲を高めていただければ幸いです。

さて、昨日の報道にもありましたが、ロシア軍がウクライナ全土へミサイル攻撃を始めました。報道によると、死者は20名、負傷者は108名となっており、その中には女性や子供たちも含まれているのではないかと報道もされております。

話は変わりますが、私は以前に皆さまにお話したことがあると思いますが、バンドを組み、ライブをすることがあります。私は、元々音楽を聴くのが好きでありまして、ジャンルは洋楽、邦楽を問わず、様々な音楽を聴くのが大好きです。

本日は、趣向を少し変えまして、会長の時間を使って皆さんに聴いていただきたい曲を用意しましたので聴いていただきたいと思います。

バンド名は、「クリーデンス・クリアウォーター・リバイバル」略して「CCR」と呼ばれている1960～1970年代に活躍したアメリカのバンドです。

このバンドの代表曲の名前は「雨を見たかい」という曲です。

この曲は、アメリカが介入したベトナム戦争の頃に発売され、アメリカでは放送禁止になりました。その理由は、この曲が「ベトナム戦争で使われた無差別大量殺戮兵器であるナパーム弾を連想させる曲」だったためと言われております。



また、第二次世界大戦中は東京大空襲にもアメリカ軍からのナパーム弾が使用され、多くの一般人の命が奪われています。

ナパーム弾とは、「水のように煌めきながら降り注ぐ雨」と揶揄され、雨のように降り注ぐ爆弾はジャングルを焼き払い、その火は地上にあるすべてのものの生命を奪い、また、地下に逃れた人もその燃焼によって空気を奪われ窒息したと言われていました。

ベトナムの戦場でナパーム弾と戦争についての会話ともとれるこの歌は、当時のアメリカ人、兵士が持ち始めていたベトナム戦争に対する疑問の気持ちや罪の意識を代弁することになったと言われていました。

現在でも、ウクライナ侵略の中で、ロシア軍はこのナパーム弾のような殺傷能力が高い兵器を使用している可能性があるとして、「本当なら戦争犯罪になる可能性がある」とアメリカの報道官が述べています。このような悲劇が行われている現在の戦争を一刻でも早く収束されるよう願うと同時に、戦争の悲惨さを今一度会員の皆さまと共有いたしたく、日本語の翻訳付きでの曲を本日は聴いていただきたいと思います。日本語の翻訳歌詞を読みながらお聴きください。

(スクリーンに映像と歌詞付きで曲が流れました)

いかがだったでしょうか？ある日、突然空から爆弾が雨のように降ってくるといった内容でした。自分の好きな曲にこのような意味があると知ったのは数年前のことでした。

現在、ロシアによるウクライナ侵略行為による戦争によって、多くの被害者が出ているのは間違いありません。いち早くこの戦争が終結されるのを願うと同時に、国際ロータリーからの情報をしっかり収集しつつ斜里ロータリークラブとしても支援できる場面があれば積極的に参加したいものです。

本日も、皆さんの貴重な時間を使った例会を有意義に過ごしましょう。

4. 幹事報告 ~森田幹事

- ・国際ロータリー第 2500 地区 地区大会実行委員長より地区大会参加へのお礼状が届いております。

5. 委員会、その他の報告 ~元木会長

- ・武藤 職業・社会奉仕委員長~9月に行われました「前浜清掃」には多くの会員に参加いただきありがとうございました。また、今月の家庭集会は9月・10月合同で行います。

日程は10月24日前後を予定しています。内容が決まり次第ご案内させていただきますので多くの会員のご参加をお待ちしております。

- ・元木会長~現在使用している当クラブのバナーの残り枚数が4枚ほどとなっております。

このバナーは新入会員に渡される「七つ道具」の一つでもあると同時に、ガバナー公式訪問時の「バナー交換」、さらには「メイクアップ」として出席した他クラブの会員がバナー交換を希望した場合、交換するバナーとしてとても重要な道具として当クラブ内で代々受け継がれております。

枚数も残り僅かになりましたので、新たに100枚を発注する予定ではございますが、デザインについて会員の皆さまの同意をいただきたいと思い、ご提案させていただきます。

現在使用しているバナーデザインは、約30年前にホクレンにいた平野様という方がデザインされたとお聞きしています。オホーツク海に見える岩をデザインマークとしており、知床のイメージを良く表現しているデザインとなっております。

ちなみに、このデザインが出来上がるまでの期間は約一年間だったそうです。

理事会では、同じデザインでの発注が良いのではないかと意見が多かったのですが、今後、長期間にわたり使用するバナーですので、デザインについては会員の皆さまのご賛同を承りたいと存じます。

ちなみに、現在のデザインを使用するとなると1枚3,000円~4,000円になるようです。

また、新たにデザインするとなると、例えば斜里町に縁がありますデザイナーに依頼したり、公募でデザインを募集し検討するなど方法がいくつかございます。

それらを踏まえて、この場で現行デザインの発注を行ってよいのかを挙手にて確認させていただきたいと思います。・・・賛成多数により現行デザインでの発注をさせていただきます。有難うございました。

6. 本日のプログラム ~元木会長

- ◆ロータリー財団について
- ◆浦田 国際奉仕・ロータリー財団委員長

先日のガバナー公式訪問例会で久木ガバナーよりお話しがありました。10月24日は「ポリオデー」です。

「ポリオ」とは、5歳以下の子供がかかる伝染病でございます。現在、アフガニスタン、パキスタン、モザンビーク（アフリカ）の3か国です。

今回の募金の目標は一人当たり30ドル、日本円で4,000円位です。是非、ポリオ撲滅運動にご協力ください。募金箱を回しますのでもよろしくお願いいたします。

また、10月24日の「ポリオデー」の日にポリオ撲滅や理解、支援などについて、午後からラジオ放送があるそうです。詳しい内容につきましては、後日お知らせいたします。

先程配布しました「ロータリー米山記念奨学事業豆辞典」をご覧ください。

最後に、ポリオに関する映像を流しますのでご覧ください。



◆地区大会参加報告

◆遠藤会員

皆さん、こんにちは

私は、10月9日の朝から地区大会に参加させていただきました。午後からは、山口 真由さんの記念講演を聞かせてもらいました。こういう講演が聞けるのもロータリーの魅力の一つだと思います。

帰りの車中では、丹羽会員や村田会員のロータリーの話聞いて本当に楽しい時間でした。



◆野尻会員

私は、2日目の午前の部と午後の部途中までの参加でございました。久しぶりに地区大会に出たのですが、率直な感想として、「長いな～」と思いました。セレモニーなので大事なことなんだとは思いますが・・・

地区大会の参加登録は1052名、会員数の48.8%ということも報告されました。

午後の部の「地区現況報告」ですが、これは地区大会のメインになる部分かなと思っていましたが、残念ながら午前の部の半分くらいの参加者しかいませんでした。

やはり、セレモニーも大事ですが、もっと縮めた形の地区大会も検討すべきではないかと感じました。



◆三浦会員

今回の地区大会の相対的な印象としては「女性にスポットが当たった地区大会」だったかな・・・これが第一印象です。

ご存知のようにRI会長はジェニファー・ジョーンズ氏、2500地区ガバナーは久木 佐知子さんとお二人とも女性であります。

また、RI会長代理の山口 椒子さんは、福島 第2520地区のPastガバナーでジョーンズRI会長が指名されたRI会長代理ということだそうです。ご本人のお話しによりますと、2500地区には何回かお見えになっているようです。女性会員のためのセミナーにも講師としてお出でになっているようです。浦田会員によりますとこの方の講演を聞いたことがあるとのこと。

記念講演ですが、山口 真由さんという方で札幌出身、39歳の若さで、国際的な弁護士だそうです。「世界の潮流、日本の現状」という演題でお話がありました。

「地区特別表彰」の中で、清水RCの松田さんという女性会員ですが、「日本で最初の女性会員」ということで1989年くらいで職業は保険会社の所長か郵便局長のどちらかだったと思います。

ちなみに、この前の「クラブ創立記念夜間例会」のときに、村田会員が言っていましたが、当クラブもそれから3年後に地区内3番目に女性会員が入っています。



いずれにしても、女性にスポットが当たった地区大会だったと思います。

7. ニコニコ B O X ～中田 親睦活動委員長

- ・本人誕生祝～日下、中田各会員
- ・奥様誕生祝～高木会員
- ・結婚記念祝～元木会員

8. 出席報告 ～樽見 出席・プログラム委員長

- 本日出席～33名中19名出席（出席率：57.5%）
- 10/5（水）～25名出席（出席率：75.7%）



☆ 幹事より次回例会の案内

- ・10/19（水）は休会 次回は10/26（水）第2882回例会～産業会館2F IM中間報告

国際ロータリー第2500地区地区大会

2022/10/8～9 ホスト 旭川西RC
斜里RC 17名登録



☆ 丹羽ガバナー補佐の勇姿 ☆



2022-2023 国際ロータリーのテーマ

イマジンロータリー

斜里 RC 会長のテーマ

自分にとってのロータリーの
魅力を発見しよう